

33 秋の訪れ



5年生の育てている稲が実り始めています。稲刈りに備えて、ネットを張って、スズメたちのえさにならないように備えました。

つい先日までは、アブラゼミやミンミンゼミの大合唱が聞かれたのですが、最近はそのツクツクボウシに代わり、夕方になるとコオロギやアオマツムシの音が聞こえるようになり、秋がしっかりと訪れていることを感じます。

分散登校が始まって半月が経ちました。県内や市内の感染者数は減少傾向にありますが、本校をはじめ、市内の小・中・特別支援学校における学校関係者の感染数はまだまだ油断できるものではありません。引き続き感染拡大防止にご協力をお願いいたします。

さて、秋といえば…子どもたちは「何の秋」を思い浮かべるのでしょうか。いくつかのクラスでアンケートをとった結果は次のようでした。

- | | | |
|-----|-----------|--------------------|
| 第1位 | 食欲の秋 | (しっかり食べて、身体をつくろう！) |
| 第2位 | 運動・スポーツの秋 | (元気が一番！) |
| 第3位 | 読書・勉強の秋 | (学びも大切に！) |
| 第4位 | 芸術の秋 | (時には静かな気持ちで) |
| 第5位 | 名月の秋 | (あと数日で見ごろになります) |

上の回答以外にも、さすが子どもたち！発想がしなやかだと感じたのは「のんびりの秋」「元気もりもりの秋」「実りの秋」などがありました。さらには「ちょうどよい気温の秋」「メダカの秋」「ふつうの秋」など大人の頭では、ぱっと思いつかないような楽しい回答もありました。

コロナが一日も早く収まり、様々な秋を子どもたちが感じてくれるといいですね。